

Q 写真撮影の立ち位置を決める際、どのような点に注意すれば良いでしょうか？

A 写真撮影の際の立ち位置について明確な決まりはありませんが、被撮影者の序列に配慮しつつ、先例、行事の趣旨などを踏まえ、個別に検討していく必要があります。

参考までに実際の例をいくつか挙げておきます。

(1) 2名が並んで写真撮影する例

ホスト側がゲスト側に敬意を表するため、ホスト側がゲスト側に上位の立ち位置（向かって左）を譲ったと思われるもので、良く見られる例です。（ただし、会場の構造上の問題などにより、やむを得ず上位の立ち位置をホストが占めている例もあります。）

(2) 複数の者が並んで写真撮影する例

例えば、G8サミットにおいては、議長国の代表を最上位（真ん中）に置き、その他は大統領（大統領の間では就任順）、首相（首相の間では就任順）の順でより上位となるよう立ち位置を決めたと思われる例（図1）が見られます。

図1

